



Discover a New
World of Service

見つけよう
奉仕の新生面



会長 川村徳男 幹事 迎田 稔 クラブ奉仕 山口篤之助 職業奉仕 佐藤 忠 社会奉仕 吉野 勲 国際奉仕 新穂光一郎 青少年奉仕 藤川享胤

出席報告：会員 73 名 出席 55 名 出席率 75.34% 前回出席率 84.93% 修正出席 67 名 確定出席率 91.78%

会長報告

川村徳男君

1. 本日は先週の例会で予告しましたように、今回青少年親善訪問使節団の一員としてニューブランズウィックに行っておられた、小池志保さんのお話をお聞きすることになっております。お元気に大役を果たしてこられまして、ほんとうにご苦労様でした。後程よろしくお願ひ致します。
2. 次の例会までの行事ですが、ロータリーの関係では今のところ何もありません。一般の行事では、今日と明日の2日間、鶴岡ふるさとまつりが行なわれますが、天気も良さそうですし、賑やかなおまつりになるだろうと思います。

明日15日は終戦記念日、平和祈念の日です。あれから39年が過ぎました。私は関東州に居って、日本に引き揚げるまで1年半、自分一人喰うのさえやっとの思いでしたし、敗戦直後のソ連兵による略奪暴行をまのあたりに見て、その時独り身だったことをしみじみ良かったと思えました。当時の思い出は尽きないのですが、今日は小池さんのお話を聞く方が楽しいと思いますので、私の話はまたの日にします。

16日は京都の大文字、17日は荘内神社のおまつ

ゲストスピーチ

親善訪問を終えて

小池志保さん

今回のN・B市訪問は鶴岡市市制60周年記念行事の一つという事で、社会人4名、高校生3名、市役所より1名、そして通訳に山口先生をお願いし計9名。8月1日よりN・B2泊、ワシントン1泊、ニ

りです。

尚、来週の例会には、交換学生としてアメリカで1年間勉強してこられた新穂恵さんのお話をお聞きすることになっておりますので、皆さんぜひ出席して下さい。

幹事報告

迎田 稔君

1. 253地区鶴岡西R.C.会報回覧中です。
2. 認証状伝達式のご案内
浜北ロータリークラブ(浜松の附近)詳細について事務局でご覧下さい。
3. 新会員の推薦に関する氏名発表
もし、会員の中で新会員の入会に反対される方がありましたら、書面でその反対の理由を具して理事会(幹事)に10日以内にご送付下さい。
鈴木正昭氏 ダイエー鶴岡支店長
スーパーマーケット
山川久喜氏 日本通運榊鶴岡支店長
貨物自動車輸送
佐藤尚文氏 (有味のアサヒ専務取締役
日本料理
4. 地区年次大会の参加要請
10月6～7日 25名出席要請があります。

STARY CLUE



ってまいりました。

皆様御存知とは思いますが、N・B市はN・Yより車で1時間ほどの町で、全体の印象をひと口で表わすとすれば、大きな庭の中に家が並んでいる。とにかく大都市から1時間とは考え

られない、緑多い美しい町でした。小さな町ではありますが、ジョンソン アンド ジョンソンの本部、ラトガース大学があり、この2つが中心となり町を形づくっています。

今回は時間がなく、ジョンソン アンド ジョンソンの見学はできませんでしたが、ラトガース大学の3つのキャンパスをバスで案内していただきました。とにかく学生時代、勉強に縁のなかった私が勉強したいと思ったぐらいでしたので、その環境の素晴らしさ、御想像いただけるとと思います。各キャンパスをむすぶ無料バス、図書館、学生会館、広い運動場とوراやましい限りでした。また、この大学には庄内藩出身の高木三郎が留学していて、これが縁で姉妹都市になっているわけですが、大学の図書館の方が高木三郎についてもっとよく調べてみましょうと言ってくださいまして、喜んで帰ってきた次第です。

N・B R.C.からは2日目のハイアットホテル昼食会に招待いただきました。皆様が大変よくしてくださいまして、私達と交換会を持つ予定の地元の高校生も一緒でしたので、言葉の問題はありましたけれども、楽しく過ごさせていただきました。

市役所訪問、日本人留学生のお墓まいり、野外ジャズコンサートと、2日間朝早く、また夜遅くまでN・B市役所の方、民泊での家族の方々、R.C.と親切に暖かくむかえていただき、皆感激しております。

公式訪問の後はワシントン、ニューヨークへまわり、特にニューヨークは犯罪都市と言われていまして、最初とても緊張してホテルの外には出なくてもいいなどと言っていたのですが、自分で歩いてみると、ある特別の地区以外では、注意していれば、

言われるほどでもなく、五番街の有名ブティックなどブラブラ歩いて、しばしニュー Yorker の気分にあひたることができました。

メンバーに高校生3名がおり、平均年齢が若かったせいか、修学旅行のようで、飛行機の手配がとれていなかったりなど珍道中でしたが、誰も病気にせず帰ることができました。

親善は、行って帰ってきたから終わったのではなく、これがはじまりの第一歩でございます。これから私達がどのような糸を結ぶかが、これからの課題です。今後N・B R.C.との交流の際にでも何かのお役に立てれば、たいへん幸せに思います。

鶴岡R.C.からはお別れをいただいたり、本当にお世話になりました。本当にありがとうございました。

委員会報告

○青少年奉仕委員会

委員長 藤原享胤君

活動計画についてはすでにお話になっていると思います、活動計画は重複しますので、簡単に説明申し上げます。

9月、青少年月間をターゲットとして青少年教育並びに非行電話相談を受け付けることになり、インターアクト委員会、ロータリーアクト委員会、青少年委員会の3つが協力してプロジェクトを作りました。そして9月20日を第1回として相談を受け付けることに致しました。場所は産業会館和室に設け、電話2台を入れ、電話番号は23-9110番で、教育110番という電話を電電公社さんからいただいて第1回相談の受け付けを行うことになりました。その受け付けのカウンセラーの方、ロータリアンの方、それ以外の方々を招き願うことになり、その顔合せを8月30日例会場で行います。会員の皆さん多数ご出席をお願い申し上げます。登録料は3,000円で、会員以外の方は招待ということになります。全員ご出席いただくようにこれから手配を申し上げる次第です。尚、ロータリアンの中からカウンセラーとしてお願い申し上げますのでその節はよろしく願い申し上げます。今のところ月1回相談を受ける手配をし

ておりますが、尚、それ以外の電話の相談があるものと考えられますので、アンサリングサービスを受け、留守番電話をその中に入れて相談事をテープにとり、次の相談日に受け付け、返事を申し上げたいと考えている次第であります。皆さんの絶大なるご支援ご協力をお願い申し上げます。

○国際奉仕委員会 委員長 新穂光一郎 君

私達の委員会はまだ特定委員会とし活動計画を出して発表していないが、いつれにしても国際奉仕委員会としては特定委員会の方々の仕事を邪魔しないようにできるだけ協力的に進めていくことがすべてではないか。そのため若干のアジャストメントは取りますが、国際奉仕は外国との絡みがある訳ですので、できるだけ相手国の言葉、風俗、習慣、気質など尊重していくことが大切である。

スマイル

小池 繁治 君 娘が無事親善訪問から帰られた。

ビジター

鶴岡西R.C. 野口 弥君・佐藤 拓君

何ぞも
放談



1984.8.15 (水)

A.M. 10:30 ~ 11:30

喫茶店で小池繁治君と

「終戦 思い出す学徒動員」

阿蘇：おはようございます。

小池さん：会報も大変ですね。

阿蘇：ありがとうございます。ところで今日は終戦の日ですが、その頃小池さんは？

小池さん：私は中学3年生でしたか。学徒動員ということで、今の庄内交通さんがあったところで飛行機を作っていましたよ。

阿蘇：飛行機？ 本物ですか？

小池さん：本物ですよ。鶴岡航空というところでね、知っているでしょう“銀河”という戦闘機のね、フラッグを作っていましたよ。

阿蘇：勉強はしなくてもよいし、給料はもらって食

事付きですか？

小池さん：とんでもない！ 一銭も給料はありませんよ。食事？ 全部自弁ですよ。

阿蘇：それは大変なことですね。つらく苦しかったでしょう。中学三年といえば、何の分別もつかない子供ですからね。

小池さん：今の中学三年という時代と違いましてね、みんなが同じ環境で、みんなが同じこと

をして、みんなが同じものを食べていたんでね、苦しいとかつらいとは思いませんでしたよ。

阿蘇：そうですね。お話しをお聞きしていますとみんな子供なのに、時代ですかね。

小池さん：それが終戦でしょう。この日を境として今度は勉強しろという教育に変わってね、全く勝手な時代でした。

阿蘇：私は小学生でしたからよくおぼえていないのですが、今、強く思い出となっているという印象は何かないですか？

小池さん：ありますよ。終戦といういまわしい日からしばらくしてストライキをやりましてね。

阿蘇：ストライキ？ 何の抗議ですか？

小池さん：抗議というより、学習のボイコットですよ。

阿蘇：何のためのボイコットですか。中学三年生でよくやりましたね。

小池さん：いやそれはね、終戦まではね、お国の為に働け働け、戦いが終われば今度は勉強だ勉強だ。子ども心にも教育のモラルの変化について行けなかったんですね。一週間ほどストライキを続けましたからね。

阿蘇：意外と早く解決したようですね。

小池さん：解決したのではなくてね、先輩といえる先生方が我々を説得に何度も来て、みんなを廻ったんですよ。一般の教師でなく、先輩の教師からいわれると、やはりだめですね。

阿蘇：どうも取材なれしてませんで申し訳ありません。

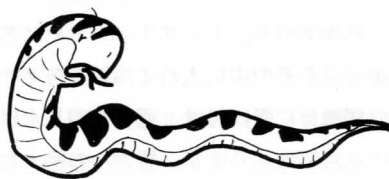


ところでお生れは巳年だそうですね。

小池さん：ええ、新穂さんや山村さんが同期ですよ。

阿蘇：いろいろ有難うございました。この辺で失礼致します。

(今週の担当者 斎藤 昭)



職業分類表の検討は 8月31日までに

職業分類表は、会員増強に至る、クラブの道路地図と言えます。クラブの区域限界内に事業所を有している会員と居住している会員とに貸与されている職業分類ばかりでなく、地元地域社会のあらゆる実業および専門職業を記載しなければなりません。

地元の職業別電話帳および事業別名簿を参考として、8月31日までに充填未充填職業分類表を作成しなければなりません。

地元地域社会でロータリアンになりそうな人はすべて知っていると考えてはなりません。各クラブ会員は、空席の職業分類を充填し、新ロータリアンを見つける力になる個人的責任があることを理解しなければなりません。

クラブ会長必携中の職業分類委員会資料およびロータリアン必携中のクラブ奉仕の巻を参照して下さい。

青少年活動月間の準備をしよう

ロータリーは、青少年のために、なぜ特別月間を設けなければならないのでしょうか？ カルロス会長は、若い人達を「明日の世界の指導者」と述べ、これに明快に答えました。

カレンダーの9月にしるしをつけましょう。9月は、青少年の能力、特に指導力を伸ばす手助けをするためにクラブ会員が一致協力する時です。30日全期を当てて、既存の青少年プロジェクト計画を完了させるか、新プロジェクトを始めましょう。参考になるものが必要ですか？ 次の事を考えて下さい：

地域社会の顕著な青年男女に努力を要する分野で優秀な働きをしたことに対し青年功績賞を贈り表彰すること。

若い人々をクラブ例会に招待し、意見を交わし、世代間の対話を強化すること。

卒業間近な学生のために職業相談会を予定すること。この学生達をクラブ会員の事業所に招待すること。

インターアクト／ローターアクト委員会に適材の人を任命し、その機能を発揮させるようにすること。

スカウト隊の後援。スカウト運動の世界的組織がバーミンガム国際大会で1984年国際理解賞を受賞したというニュースを広報して下さい。

国際青少年交換プログラムの支援と「ハンディキャンプズ」（青年障害者のためのキャンプ）の設立を奨励すること。

青少年交換の徽章デザイン・コンテストの推進（ロータリアン誌6月号とロータリーの友参照）

9月のクラブ会報に標語「各ロータリアンは青少年の模範」を強調すること。

ローターアクト会員資格終結

29歳の誕生日に

標準ローターアクト・クラブ定款が改正されました。1984年7月1日より、ローターアクト・クラブ会員資格は、会員が29歳になった時点で自動的に終結します（第4条）。しかし、29歳に達したクラブ会長と地区代表は、任期満了まで会員資格を保持できるということにご注意下さい（第6条）。また、指導力の継続性を図るために、クラブ会長と地区代表はさらにもう1年間、直前会長または直前地区代表として在籍できます。